



平成26年4月30日

各 位

上場会社名 株式会社 カワニシホールディングス  
代表者 代表取締役社長 高井 平  
(コード番号 2689)  
問合せ先責任者 取締役管理本部長 村田 宣治  
(TEL 086-245-1112)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年8月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	92,821	1,022	980	516	92.02
今回修正予想(B)	96,842	1,450	1,491	787	140.30
増減額(B-A)	4,021	428	511	271	
増減率(%)	4.3	41.8	52.1	52.5	
(ご参考)前期実績 (平成25年6月期)	96,223	1,556	1,534	943	168.12

#### 修正の理由

平成26年6月期通期連結業績予想

通期連結業績予想につきまして、前回発表予想(平成25年8月8日公表、以下「前回予想」)を大きく上回る見込みとなったことから修正します。

連結売上高の約88%、同営業利益の85%以上を占める医療器材事業は堅調に成長しています。中四国エリアで手術関連消耗品(注1)の売上高が前年同期比10%以上の増加をしました。また、設備・備品が一部の地域で消費増税前の駆け込み需要があったことに加え、モダリティ(注2)の拡販活動が進みました。これらにより連結の売上高・売上総利益ともに前回予想と比べ、増収の見通しとなりました。

これらに加え、グループ各社で進めている生産性改善の取り組みによって、販売費及び一般管理費が当初予想を下回った結果、営業利益・経常利益・当期純利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

(注)

- 手術で使用する自動縫合器、鏡視下手術用ハンドピース、気管内チューブ等。
- CTやMRI、超音波検査装置等に代表される画像診断機器の通称。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上